



学校教育目標

「賢く 優しく 逞しく」 夢や目標に向かってチャレンジする児童の育成

いじめの未然防止と早期発見・早期対応

いじめ防止対策推進法では、いじめを次のように定義しています。

「いじめ防止対策推進法(平成25年法律第71号)第2条」より

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と**一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的または物理的な影響を与える行為**(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童等が**心身の苦痛を感じているもの**をいう。

なお、起こった場所は学校内外を問わず、個々の行為が「いじめ」にあたるか否かの判断は、いじめられた児童の立場に立って行われなければならない、としています。

また、佐賀県のいじめ防止基本方針では、策定の意義を次のように定義しています。

いじめから一人でも多くの子どもを救うためには、「**いじめはどの子にも、どの学校でも起こりうる**」との認識を持ち、学校が一丸となって組織的に対応することはもとより、一人一人の大人がそれぞれの役割と責任を自覚し、社会総がかりで取り組むべきものである。

令和5年2月には、重大ないじめ事案等における警察へ速やかな相談・通報の徹底を示す通知文が県から発出されています。

以上のようなことを踏まえ、千代田中部小学校でも、次のことを重点として、いじめの未然防止と早期発見・早期対応に努めています。

- ① 相手を思いやる心を育てる取組(道徳や人権学習、平和学習)による集団作りといじめの未然防止
- ② 日常観察やアンケート、職員間や保護者との連携による早期発見
- ③ 管理職、担任、教育相談担当や養護教諭等の関係職員、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、市教育委員会等との連携による組織的対応・早期対応

令和6年度の佐賀県はいじめの件数(小・中・高・特別支援学校で認知された件数)は、7,067件(そのうち小は4,523件)で、前の年度を上回り過去最高となっています。増加に関して県教育委員会は、「初期の芽の段階で見つけ、早めに認知していく意識が浸透してきたことも一因とみている」と話しています。

令和7年4月から10月末までの千代田中部小学校で認知したいじめの件数は、19件です。学校では、県はいじめ認知に関する方針に沿って、いじめに関する研修会を実施し、積極的にいじめの認知を行っています。

【いじめをはじめとする諸課題への組織的対応】

- 関係機関等
- 市町教育委員会
 - 教育支援センター
 - 佐賀県教育センター
 - フリースクール等
 - 民間団体・施設
 - 医療機関
 - 福祉機関
 - 児童相談所
 - 発達障害者支援センター など



※SC…スクールカウンセラー。心理の専門家として、子どもたちや保護者へのカウンセリングや教職員への助言などを行います。

※SSW…スクールソーシャルワーカー。子どもたちの置かれた様々な環境に働きかけ、教職員と情報共有しながら、福祉機関や医療機関等につなげるなど、関係機関と連携した支援を行います。

令和5年2月 佐賀大学・佐賀県教育委員会「保護者のための子どもを支えるかわり方ポイント」より

お知らせ

9月末に級外の尾籠義幸先生が退職され、代わりに10月14日の週から、新しく2人の先生に勤めていただいています。5,6年生理科の授業を貞島千晶先生が、3,4年生理科の授業を久富真由美先生が行っております。なお、2年生の体育の授業は教務主任の秋吉先生が、3,4年生の体育の授業は各担任が行っております。

高志狂言クラブ大活躍！その1 10月11日（土）高志神社秋季例大祭

高志狂言は、高志地区の農民が氏神、高志神社に奉納してきた狂言で、明治時代に途絶えたと言われる鷺流狂言の秘曲「半銭」を伝える価値のある民族芸能です。

「高志神社由緒」より
保存会の島信秀さんより稽古をつけていただき、5年生の井手瑞人さんが主人、6年生の松尾泰武さんが太郎冠者、5年生の松本瑛翔さんが次郎冠者役で作品「部須」を演じ、狂言を奉納して地域の伝統・文化を守りました。



高志狂言クラブ大活躍！その2 10月25日（土）第3回神崎市文化祭

保存会の島信秀さんより稽古をつけていただき、5年生の吉田結南さんが主人、6年生の境乃々佳さんが太郎冠者、6年生の島美蕾さんが次郎冠者役で作品「部須」を演じ、大勢の観客に伝統の高志狂言を披露しました。

なお、高志狂言クラブのもう1組、中園麻菜美さん、横尾百奏さん、吉岡幸姫さんは、12月3日（水）、本校体育館において、昼休みの時間帯に学習発表会として披露する予定です。



地球温暖化対策講座（5年生）

10月17日（木）

佐賀県地球温暖化防止推進員の久保基行さんに来ていただきました。これまでどのように地球温暖化が進んできたのかについて学びました。

また、防止する対策としてどのようなことができるか、身近なことから考えていきました。

節電、リサイクル等自分にできることから始めようと、改めて決意しました。

地球温暖化は「待ったなし！」の状況であることを忘れてはなりません。



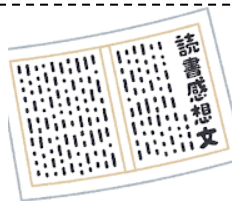
P T A給食試食会（1年生保護者）

10月23日（木）

保護者の方に、普段、子どもたちがどのように給食の準備をしているのか、どんな給食を食べているのか理解していただくために、PTAの食育委員さん、宮島栄養教諭を中心に給食試食会を行いました。

一緒に試食をすることで、子どもの新たな一面が発見され、安心・安全な給食についてご理解をいただきました。

1年生のいつもより残さず食べようと頑張っている微笑ましい姿も見られました。



○自由
・最優秀作品 西村 亮太（3年）
・優秀作品 古賀 優愛（2年）

【青少年読書感想文】

○感想画
・最優秀賞 中島美咲（6年）
・優秀賞 松本芽生（1年）
・優秀賞 境 晃希（4年）
・優秀賞 志岐 翔太郎（5年）
・優良賞 江頭 凜香（2年）
・優良賞 園田 桜愛（4年）
・優良賞 松本 大河（6年）

○スケッチ大会
・優良賞 中野 神楽（1年）
○感想文
・優秀賞 山口 輝人（6年）
・優良賞 江下 千咲（6年）

【「次郎の家スケッチ大会」及び「次郎物語」感想画感想文】

入賞おめでとう！

